



SAP Ariba 

機能の概要

データセンターの場所に基づいたデータルーティング

David Leonard、SAP Ariba
一般提供予定: 2021 年 2 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: データセンターの場所に基づいたデータルーティング

導入の難易度
対象エリア

● ハイタッチ
● グローバル

今までの課題

これまで、SAP Ariba Cloud Integration Gateway (CIG) は、EU (ヨーロッパのデータセンター) でのみ利用することができました。アメリカ/米国のデータセンターはアメリカのお客様向けのオプションではありません。

対象ソリューション

SAP Ariba Network
SAP Ariba Procurement ソリューション
SAP Ariba Cloud Integration Gateway

SAP Ariba で問題解決

2102 リリースでは、CIG を米国のデータセンターで利用できます。

米国のデータセンターは、Ariba Network の会社プロフィールで北米、中米、または南米の国を設定しているお客様、または米国のデータセンターの SAP Ariba アプリケーションを使用しているお客様を対象としています。

米国のデータセンターはテスト環境と本稼働環境の両方で利用できます。

関連情報

この機能を有効にするには、貴社の指定のサポート担当 (DSC) に連絡してサービスリクエスト (SR) を提出してください。

この機能は、バイヤーとサプライヤの両方に適用されません。

主なメリット

CIG バイヤーは、米国のデータセンターのテスト環境と本稼働環境の両方に統合ソリューションを展開することができます。

CIG サプライヤは、米国のデータセンターのテスト環境と本稼働環境の両方に統合ソリューションを展開することができます。

EU のデータセンターに依存することなく、現地のデータセンターで展開を行うことができます。

前提条件と制限事項

前提条件については、オンラインドキュメントをご覧ください。
• Ariba Network およびアプリケーションが米国のデータセンターのテスト環境と本稼働環境の両方で利用可能である必要があります。

適用される制限:

- 米国のデータセンターは、北米、南米、中米、およびラテンアメリカを対象としています。EU および中国は、米国のデータセンターで展開することはできません。
- 同じデータセンター内でテスト環境と本稼働環境が利用可能である必要があります。